



2027年度 入学者選抜要項

| | |
|-------------------------|-----|
| はじめに | P.1 |
| 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー) | P.1 |

入学者選抜概要 P.2

| | |
|---------------------|-----|
| 臨床心理学研究科 専門職学位課程 | P.2 |
|---------------------|-----|

出願手続 P.3

| | |
|------------|-----|
| 出願から入学手続まで | P.3 |
| 出願に必要な書類 | P.4 |
| 出願手続 | P.5 |
| 受験料支払い | P.8 |
| 出願書類提出方法 | P.8 |
| 試験実施 | P.9 |

合格発表・入学手続 P.10

| | |
|------|------|
| 合格発表 | P.10 |
| 入学手続 | P.11 |
| 納付金 | P.11 |

試験場の案内 P.13

| | |
|--------|------|
| 試験場案内図 | P.13 |
|--------|------|

研究指導内容 P.14

| | |
|---------------------|------|
| 臨床心理学研究科 授業科目の概要 | P.14 |
| 専攻領域および担当教員 | P.18 |

Q&A P.19

| | |
|-----|------|
| Q&A | P.19 |
|-----|------|

専門職大学院

■臨床心理学研究科

臨床心理学専攻(専門職学位課程)

■ はじめに

● 受験生の皆様へ

この入学者選抜要項には、出願手続から入学手続完了までのすべてが記載されています。まず一通り熟読し、そのうえで必要なページを読み返し、誤りのないよう出願を行ってください。

また、**出願後、本人の入力ミス等による出願内容の変更は、いかなる場合もできませんので注意してください。**

● 留学生の皆様へ

本学の授業等は原則として日本語で行われるため、「日本語教育の参照枠」におけるB2相当以上（日本語能力試験〈JLPT〉N2総合得点112点以上、またはN1総合得点100点以上）の日本語能力が必要です。出願にあたっては、上記の日本語能力を証明する書類の提出が必要です。詳細はP.4をご確認ください。

● 受験上の合理的配慮について

本学では、障がいのある受験生が、他の受験生と同様に能力を発揮できるよう、受験上の合理的配慮に関する申請を受け付けています。出願に先立ち、必ず入試課へご相談ください。

なお、以下のような配慮については、個別の状況に応じて検討いたします。

- ・別室での受験
- ・座席の配慮
- ・補助具（ルーペ、補聴器等）の使用許可
- ・試験監督者による口頭説明の補足（聴覚・視覚障害に応じて）

受験上の配慮を希望される場合は、診断書や配慮希望内容を記載した書面（メモ書き等）をご用意のうえ、出願開始の2週間前までに入試課へお問い合わせください。

お問い合わせ先 帝京平成大学入試課 TEL：03-5843-3200

【個人情報の取り扱いについて】

出願においてお知らせいただいた個人情報（氏名、住所等）は本学におきまして入学案内、入学試験に関する業務を行うために利用します。

この業務の一部は、本学より当該業務の一部を委託した業者（以下、「受託業者」という）にて行います。業務委託にあたり、個人情報の保護に関する契約を締結した受託業者に、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を提供する事があります。

入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

■ 【臨床心理学研究科】

臨床心理学専攻（専門職学位課程）

臨床心理学研究科 臨床心理学専攻（専門職学位課程）の「実学の精神を基として、豊かな人間性を持ち、多様で複雑な心の問題に創造的で柔軟に対応できる臨床心理分野の高度専門職業人を養成する」という教育理念と目的を達成するため、以下の入学者を求める。

- ①人と心に対する深い関心と理解力を有している。
- ②柔軟で安定した対人関係能力を有している。
- ③社会人としての良識と対人援助を行う専門家としての高い倫理観を有している。
- ④臨床心理学の高度専門職業人を目指す強い意欲を有している。

課程修了の認定 および学位

| 課程 | 在学期間 | 修得単位および条件 | 学位 |
|---------|----------|------------|-------------|
| 専門職学位課程 | 2年以上4年以下 | 50単位(必修含む) | 臨床心理修士(専門職) |

※社会人入学者で、長期履修学生制度を希望の場合はP.11を参照

臨床心理学研究科 入学者選抜概要

専門職学位課程 臨床心理学専攻

修学キャンパス 池袋

1. 入学定員(学内進学枠含む)

臨床心理学専攻(専門職学位課程) 15名

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- 大学を卒業した者(2027年3月卒業見込みの者を含む)。
- 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または2027年3月までに授与される見込みの者。
- 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または2027年3月までに修了見込みの者。
- 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者または2027年3月までに修了見込みの者。
- 我が国において、外国の学校の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされる者に限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2027年3月修了見込みの者。
- 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準に該当する者に限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2027年3月末までに修了見込みの者。
- 文部科学大臣の指定した者。
- 2027年4月1日現在で満22歳以上であり、本大学院において個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

※該当する方は、出願資格の確認を行いますので、出願に先立ち、出願開始日の2週間前までに入試課へご連絡ください。

3. 試験日・試験場

| 試験区分 | 出願期間(出願期間内必着) | 試験日 | 合格発表日 | 入学手続締切日 | 試験場 |
|------|-------------------------|-----------|-----------|-----------|----------------------------------|
| I期 | 2026年7月24日(金)～8月10日(月) | 8月27日(木) | 8月29日(土) | 9月12日(土) | 帝京平成大学 池袋キャンパス MiNoRiセントラル |
| II期 | 2026年9月10日(木)～10月9日(金) | 10月24日(土) | 10月30日(金) | 11月13日(金) | |
| III期 | 2026年11月2日(月)～11月30日(月) | 12月12日(土) | 12月15日(火) | 12月25日(金) | |
| IV期 | 2027年1月5日(火)～1月29日(金) | 2月14日(日) | 2月17日(水) | 3月3日(水) | |

※I期では、学内進学者を対象とした試験も実施します。

※各試験区分において、出願期間最終日の出願登録は16:00までとなりますので、ご注意ください。

4. 選抜方法 筆記試験・面接・書類審査などで総合的に判定します。

(1) 筆記試験

①小論文

②英語：辞書は大学より貸与

③専門科目：心理学

(2) 面接(小集団討論と個別面接)

小集団討論と個別面接を行い、適性や動機等について評価します。

5. 時間割 9:00までに試験場に集合してください。

面接の終了時間は順番によって異なります。

| 受験上の注意 | 小論文 | 英語 | 専門科目 | 昼食 | 面接 |
|-----------|------------|-------------|-------------|-------------|--------|
| 9:15～9:30 | 9:30～10:10 | 10:20～11:00 | 11:10～11:45 | 11:45～12:25 | 12:30～ |

※最終入室時間は試験開始後20分(9:50)までとなります。

※各自で昼食を用意してください。学生食堂は営業していません。

■ 出願から入学手続まで

1

事前準備

(P. 4 ~P. 5 参照)

- 出願に必要な書類の準備
- メールアドレスの準備
- 顔写真データの準備

2

インターネット出願登録

(P. 5 ~P. 6 参照)

- 個人情報・顔写真データ・出願情報の登録
- インターネット出願の流れ・受験料支払いの利用手順

3

受験料支払い

(P. 6 ~P. 8 参照)

- インターネット出願の流れ・受験料支払いの利用手順
- 受験料
- 受験料支払い方法

4

出願書類提出方法

(P. 8 参照)

- 郵送による提出
- 直接来学による提出

5

受験票の確認

(P. 8 参照)

- 受験票の印刷

6

試験実施

(P. 9 参照)

- 試験場
- 集合時間
- 持参品
- 服装
- 試験中の注意

7

合格発表

(P.10参照)

- インターネットによる合否照会

8

入学手続

(P.11~12参照)

- 入学手続方法
- 納付金
- 長期履修学生制度
- 専門実践教育訓練給付金制度
- 入学辞退手続

■ 出願に必要な書類

- ・「本学HPより取得が必要」部分に○のある書類は、必要に応じて本学ホームページより取得してください。
- ・提出漏れ防止のため、「チェックリスト」欄を活用しながら書類を準備してください。
- ・間違いや不備のないよう、よく読み、提出する前に再度確認してください。
- ・書類をまとめる必要がある場合は、ホチキス留めではなく、クリップ等を使用してください。

《全員必須》

| 書類の種類 | 注意点 | 本学HPより取得が必要 | チェックリスト |
|------------------|--|-------------|--------------------------|
| ① 志願票 | インターネット出願画面にて入力・出力してください。 | / | <input type="checkbox"/> |
| ② 志願者履歴書 | 本学ホームページより取得し、必要事項を入力の上、印刷して提出してください。 | ○ | <input type="checkbox"/> |
| ③ 成績証明書 | 最終学歴校の学校長が作成し、厳封したもの。 | / | <input type="checkbox"/> |
| ④ 卒業(見込)証明書 | 最終学歴校で作成し、厳封したもの。 | / | <input type="checkbox"/> |
| ⑤ 志望理由書(様式任意) | 2,000字以内で入力し、出力の上提出してください。 | / | <input type="checkbox"/> |
| ⑥ 最終学歴取得論文(様式任意) | 論文がない場合は、その旨を記したものを書面で提出してください。 ※現在学位取得の論文を執筆中の場合(卒業論文等)は、今実施している研究について任意書式で提出してください。 | / | <input type="checkbox"/> |

※本大学院で公認心理師の国家試験受験資格を取得する場合、所定の単位を修得しておく必要があります。詳細は本要項P.18を参照してください。

《該当者のみ》

| 書類の種類 | 注意点 | 本学HPより取得が必要 | チェックリスト |
|-------------------------------|--|-------------|--------------------------|
| ⑦ 取得資格免許証のコピー | 臨床心理隣接領域(医療・福祉・教育等)やその他の国家資格を取得されている方は提出してください。 | / | <input type="checkbox"/> |
| ⑧ 入学資格審査申請書 | ※出願資格⑧に該当する方のみ(P.2参照) 本学ホームページより取得し、必要事項を入力の上、印刷して提出してください。 | ○ | <input type="checkbox"/> |
| ⑨ 受験承諾書 | 出願時に在職の中で、在職のまま入学を予定している場合には、勤務先所属長の「受験承諾書」を提出してください。 (所定用紙を本学ホームページからダウンロード・印刷) 合格後、退職する予定の方は、志願者履歴書の特記事項にその旨を記載してください。 | ○ | <input type="checkbox"/> |
| ⑩ 戸籍抄本 | 婚姻等により、出願書類に記載されている氏名と現在の氏名が異なる場合は、提出してください。 | / | <input type="checkbox"/> |
| ⑪ パスポートおよび在留カードのカラーコピー | ※日本国内に居住する外国籍の方のみ 以下をカラーコピーし、提出してください。 ・パスポートの顔写真ページ(氏名、生年月日、パスポート番号等が記載されているページ) ・在留カードの両面(在留期間等および現住所が最新のもの) | / | <input type="checkbox"/> |
| ⑫ 日本語能力試験結果 | ※在留資格「留学」の方のみ 日本語能力試験(N2 112点以上 または N1 100点以上)合格を証明する合否結果通知書または証明書のコピーを提出してください。 | / | <input type="checkbox"/> |
| ⑬ 留学生個人票 | ※在留資格「留学」の方のみ 本学ホームページより取得し、必要事項を入力の上、印刷して提出してください。 | ○ | <input type="checkbox"/> |
| ⑭ 在学中の日本国内教育機関の在学証明書または成績証明書等 | ※在留資格「留学」の方のみ 出願時に在籍している日本国内の教育機関が発行した在学証明書または成績証明書等(出席率が確認できるもの)を提出してください。 | / | <input type="checkbox"/> |
| ⑮ 経費支弁書(本学所定用紙) | ※在留資格「留学」の方のみ 本学ホームページより取得し、黒のボールペンで必要事項を記入してください。必ず記入例を参照し、記入ミスのないようにしてください。 | ○ | <input type="checkbox"/> |
| ⑯ 経費支弁能力証明関連書類 | ※在留資格「留学」の方のみ 経費支弁能力を証明する書類を提出してください。(本人または経費支弁者名義の残高証明書/年収証明書等) | / | <input type="checkbox"/> |
| ⑰ 外国語で作成されている書類の日本語訳 | 外国語で作成されている書類には、原本に加え、必ず公的機関が発行した公印付きの日本語訳を提出してください。 | / | <input type="checkbox"/> |

※外国籍の方：日本国籍を有しない者

※在留資格「留学」の方：出願時点で在留資格「留学」を有する者、または2027年3月31日までに取得見込みの者

出願手続

1. 事前準備

● メールアドレスの準備

インターネット出願時にメールアドレスを登録していただきます。

登録したメールアドレスはマイページのログインIDとして使用し、また、出願完了や受験料納金完了をお知らせするメールを送りますので、普段から使用するメールアドレスを準備してください。

● 顔写真データの準備

顔写真は、入学者選抜試験当日の本人確認および**入学後の学生証**作成に使用します。

一度登録された写真は変更できませんので、下記の「○良い例」を参考に、不備のないよう準備してください。

写真データのサイズは、100KB以上5MB以下となります。

※志願票に顔写真は表示されません。また、印刷した志願票に顔写真を貼付する必要はありません。



○良い例



×写りが不鮮明



×どちらかの目が隠れている



×顔の写りが大きすぎる



×アプリ等で顔を加工している

2. 出願情報の登録

● 個人情報・顔写真データ・出願情報の登録

以下のURLにアクセスし、必要な情報を入力し、出願手続をしてください。出願時の記載・入力ミスによる記載内容の変更は受け付けられませんのでご注意ください。

※各試験区分において、出願期間最終日の出願登録は16:00までとなりますので、ご注意ください。

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-thu/>

インターネット出願の流れ 受験料支払いの利用手順

1

ガイダンスへアクセス

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-thu/>

2

入学者選抜種別の選択・出願情報の入力

画面に従って必要な情報を入力してください。入力内容を間違えた場合は、始めからやり直してください。

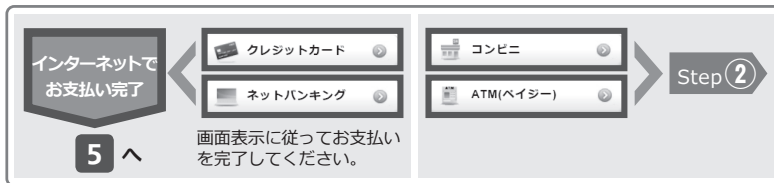
3

支払い方法の選択

(受験料の他に、一件につきサービス利用料がかかります。)

Step ① 受験料の支払い方法を選択します。

「出願登録完了画面」あるいは「マイページの出願確認から表示される申し込み一覧画面」より決済代行業者の専用サイトへ移動し、支払い方法を選択します。



■クレジットカード

VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club

■ネットバンキング

主要メガバンクをはじめ、全国1,000行以上対応。
ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

Step ② お支払い情報を確認します。

コンビニエンスストア・ATMでの支払いに必要なお支払い情報を取得します。
お支払い情報は、支払いをする際に必要な情報ですので、必ずメモを取るか印刷してください。

- コンビニエンスストア
コンビニエンスストア名を選択した後、「お支払い情報取得ボタン」を押してください。



■コンビニエンスストア



セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、セイコーマート

- ATM (ペイジー)

画面表示に従い、「お支払い情報取得ボタン」を押してください。



■ATM (Pay-easy利用可能なATM)

ゆうちょ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行など



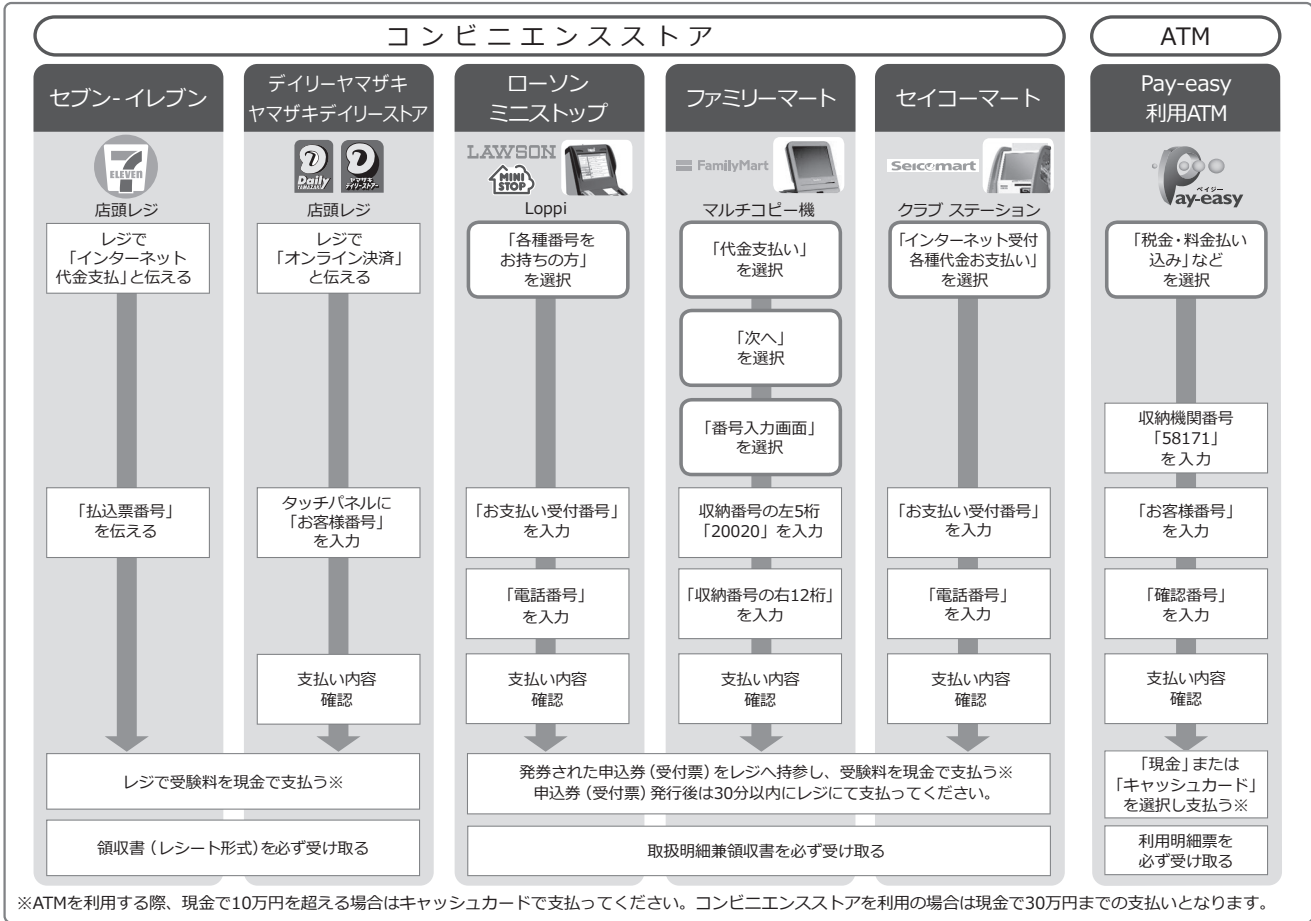
次頁へ

4

受験料の支払い

選択した支払い方法で受験料を支払います。

3のStep②で取得したお支払い情報を持参し、コンビニエンスストア（レジ、設置端末）・ATMにて受験料を支払います。領収書は必ず受け取ってください。



サービス利用料について

※受験料のほかに、サービス利用料が必要です。登録時にご確認ください。
 ※複数回登録する場合、サービス利用料がそれぞれ必要となります。

5

志願票・宛名ラベルの印刷

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-thu/>

受験料納入が確認でき次第、入金確認メールを送信します。

メールに記載のURLからガイダンスサイトにアクセスし、志願票・宛名ラベルを印刷し、市販の封筒（角形2号）に貼付けしてください。

（メールが届かない場合、上記URLからアクセスしてください。）

6

出願書類を提出

本要項P. 4を参照し、必要な出願書類を確認してから入試課に提出してください。

出願書類は出願締切日必着です。

※今年度、本学への出願が2回目以降の場合、受験料の入金が完了した時点で出願完了となりますので、出願書類の再提出は不要です。

出願完了

受験料支払い

① 受験料

今年度の入学者選抜を2回以上出願する場合、2回目以降は受験料が軽減されます。

| 研究科 | 受験料 | |
|----------|---------|---------|
| | 1回目 | 2回目以降 |
| 臨床心理学研究科 | 35,000円 | 15,000円 |

※本学出身者は受験料が免除となりますので、手続方法について別途留意事項がございます。受験料を納付する前に必ず入試課に連絡してください。

② 受験料支払い方法（受験料は出願期間内に納付してください）

コンビニエンスストア・クレジットカード・ペイジー・ネットバンキングからの支払い

P.6～7「インターネット出願の流れ・受験料支払いの利用手順」参照

なお、納付された受験料は、理由のいかんにかかわらず返還できません。

出願書類提出方法

出願情報をインターネット上で登録し、受験料を納付したうえで、出願に必要な書類（P.4参照）を出願期間内に郵送または直接来学にて提出してください。

[重要]

出願後は、試験日を含む出願内容の変更はできません。また、いかなる場合においても、出願後の書類および受験料の返還はいたしません。

必ず、出願資格から入学手続に至るまでの諸要件を十分に確認し、理解したうえで出願してください。

● 郵送による提出

出願書類は市販の角形2号封筒に入れ、インターネット出願システムのマイページからカラー印刷した「出願用宛名ラベル」を貼付のうえ、簡易書留・速達郵便で郵送してください。

※出願期間内必着です。消印有効ではありませんのでご注意ください。

● 直接来学による提出

出願期間内に、出願書類を入試課へ持参してください。

受付時間 平日 9:00～16:00 土曜日 9:00～12:00

※日曜、祝日の事務取扱いはいたしません。

また、8/8、9/26、1/25～27は入館不可となるためご注意ください。

出願書類提出場所（地図はP.13参照）

池袋キャンパス MiNoRiセントラル 入試課 〒170-8445 東京都豊島区東池袋2-51-4

※池袋キャンパス以外のキャンパスでは、出願受付は行っておりません。

受験票の確認

● 受験票の印刷

インターネット出願画面のマイページメニューの「オンライン受験票」より確認・印刷ができます。前日になっても受験票が確認できない場合は、入試課へ電話で照会してください。

● 受験票に関するご注意

- ・記載内容に誤りがないか、必ずご確認ください（出願時の記載・入力ミスによる内容の変更はできません）。
- ・受験票には顔写真は表示されません。また、印刷した受験票に顔写真を貼付する必要もありません。
- ・受験票は試験当日に使用しますので、必ず持参してください。

試験実施

① 試験場

試験場は帝京平成大学池袋キャンパス MiNoRiセントラルです。

※インターネット出願時は「東京試験場」と表示されますが、専門職大学院の試験会場は池袋キャンパス MiNoRiセントラルのみです。

② 集合時間

集合時間は9:00です。机の上に貼付された受験番号ラベルを確認後着席し、試験監督者・係員の指示に従ってください。

なお、試験場は8:00開場です（8:00以前は入館できません）。

9:15から受験上の注意について伝達し、9:30から試験を開始します。

※最終入室時刻は9:50までとなります。それ以降の入室は一切認めません。

③ 持参品

① 受験票

受験票は、インターネット出願画面のマイページメニューにある「オンライン受験票」をご自身で印刷して持参してください。試験場入室後は、机の上に提示してください。受験票を忘れた場合や紛失した場合は、試験当日に総合受付に申し出てください。

② 筆記用具（定規・コンパス・下敷き等の使用は認めません）

③ 時計（時計機能のみのもの）

- 計算機能・辞書機能を有する時計、腕時計型端末等の使用は認めません。
- 携帯電話、スマートフォン等を時計として使用することはできません。携帯電話、スマートフォン等は必ず電源を切り、アラームを解除してかばんの中に入れてください。かばんは中身が見えないよう閉じ、椅子の下に置いてください。
- 試験時間中に、携帯電話・スマートフォン・腕時計型端末等を机の上に置いたり、身につけていることが確認された場合は、不正行為とみなします。
- 当日、時計の貸し出しはできません。

④ 服装

服装については自由です。（例：スーツなど）

⑤ 試験中の注意

①途中退中は認めません。体調不良等、やむを得ない事情の場合は、手を挙げて監督者の指示に従ってください。

②試験時間中に以下の不正行為または不正行為の疑いがあると判断された場合は、退室を命じ、失格となることがあります。

- (1) 監督者の指示に従わないこと。
- (2) カンニング（他の受験者の答案等を見ること、カンニングペーパーの使用等）をすること。
- (3) 使用を認められていない用具を使用して解答すること。
- (4) 電子辞書・携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）・タブレット端末・ICレコーダー・イヤホン・音楽プレーヤー等の電子機器類を使用（机の上に置く等）、または身につけていること（面接控室等での待機時間を含む）。
- (5) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

上記の不正行為が認められた場合、それ以降の受験および当該年度における本学のすべての入学者選抜の受験を認めません。なお、その際に受験料の返還は行いません。

合格発表

合格発表は、発表日（13:00～）から入学手續締切日（～23:59）まで、インターネットによる合否照会を実施します。合否照会の方法については、下記をご参照ください。本学への電話等によるお問い合わせには応じることはできません。また、操作ミス等によるトラブルについては、本学は一切責任を負いません。

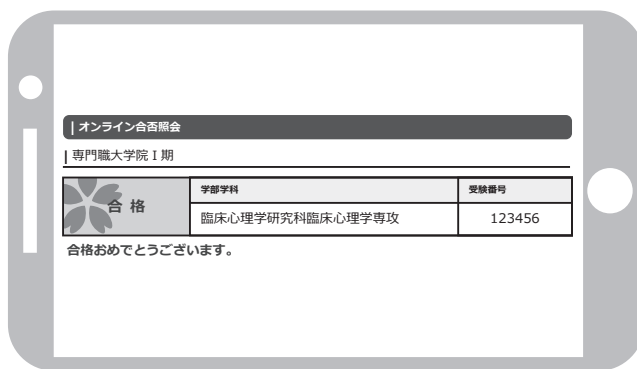
● インターネットによる合否照会

以下のURLにアクセスし、インターネット出願システムのマイページ「合否結果」からご確認ください。

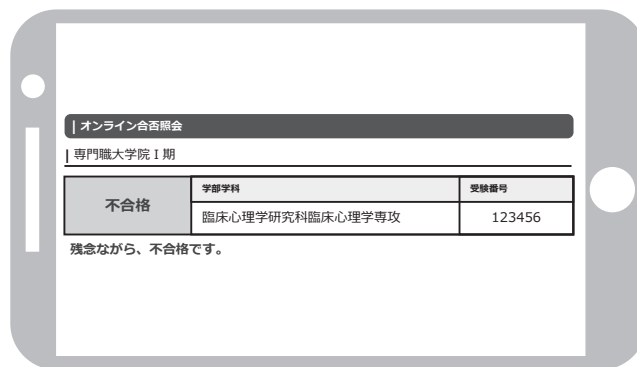
<https://www.guide.52school.com/guidance/net-thu/> (パソコン・スマートフォン共通)

● インターネットによる合否照会の結果表示について

合格の場合



不合格の場合



※画面は開発中のものであり、実際の操作画面と異なる可能性がございますので、ご了承ください。

入学手続

● 入学手続方法

入学手続は、インターネット出願システムのマイページ「入学手続き」にアクセスし、「納付金の納付」と「入学手続時情報の入力・手続書類の送付」を必ず行ってください。

入学手続締切日までに手続を行わない場合は、入学を許可しません。

1. 合格された方は「入学手続き」内、「入学手続の手引き」、「入学手続ガイダンスページ」で手続方法をよく確認のうえ、間違いのないようにしてください。
2. 入学手続締切日までに上記手続が完了していない場合は、当該合格者に入学の意思がないものとみなし、締切後の入学手続は一切受け付けません。
3. 納付金の納付は半期分納付と年額納付が選択できます。
4. 提出する入学手続き書類は、入学手続締切日当日の消印有効とします。ただし、**卒業証明書は必着です**。
5. 納付した納付金のうち入学金、および提出した書類は入学手続完了の有無にかかわらず返還しません。

● 入学手続 ※入学手続締切日 (P.2 参照) まで

- (1) 「入学手続き」にアクセスして、「入学手続時情報入力」に必要な項目を入力してください。
- (2) 「振込依頼書」をダウンロードして納付してください。金融機関領収印は締切日当日まで有効とします。

● 入学後情報の入力 ※2027年3月31日(水) まで

「入学手続き」にアクセスして、「入学後情報入力」に原則、全ての項目を入力してください。

納付金

- ・ 学内出身者は入学金を免除します。
- ・ 教科書等については、別途費用がかかります。 (単位：円)

| 区 分 | 入学金 | 授業料 | 施設設備整備費 | 学生傷害保険料 | 合計(入学手続時) |
|---------|---------|----------------------|----------------------|---------|------------------------|
| | 入学時のみ | 半期分 (年額) | 半期分 (年額) | 入学時のみ | 半期分納付の場合 (年額納付の場合) |
| 専門職学位課程 | 200,000 | 380,000 (760,000) | 210,000 (420,000) | 1,750 | 791,750 (1,381,750) |

※学内出身者のうち、I期入試において成績優秀と認められた方には、本学の専門職大学院進学時に以下の学費減免特典制度があります。

- ・ 最優秀者：専門職大学院の2年間にわたり授業料を半額減免
- ・ 優秀者：専門職大学院の2年間にわたり授業料を年額300,000円減免

● 長期履修学生制度

社会人入学者を対象に、通常2年間で修了する課程を3年間で計画的に履修する制度です。

授業料は2年分を概ね3等分して納付いただきます。

なお、施設設備整備費は3年分納付いただきます。

※申請は出願時のみ受け付けます。入学後の変更はできません。

(単位：円)

| 区 分 | 入学金 | 授業料 | 施設設備整備費 | 学生傷害保険料 | 合計(入学手続時) |
|---------|---------|----------------------|----------------------|---------|------------------------|
| | 入学時のみ | 半期分 (年額) | 半期分 (年額) | 入学時のみ | 半期分納付の場合 (年額納付の場合) |
| 専門職学位課程 | 200,000 | 260,000 (520,000) | 210,000 (420,000) | 2,600 | 672,600 (1,142,600) |

※2年次、3年次納付金(年額)：920,000円(授業料：500,000円、施設設備整備費：420,000円)

● 専門実践教育訓練給付金制度

本学 臨床心理学研究科 臨床心理学専攻（専門職学位課程）は、社会人および社会人経験者のキャリア形成を支援することを目的に、厚生労働大臣より「専門実践教育訓練給付金制度」の指定講座として認定を受けています（現在の指定有効期間：2026年9月末まで。現在、指定継続に向けた申請を行っています）。

この制度は、一定の条件を満たす雇用保険の被保険者（在職中の方、または離職後一定期間内の方）が対象講座を修了した場合に、受講経費の一部（上限あり）がハローワークから給付されるものです。

本制度を利用した場合、本学臨床心理学専攻の2年間の学費等に対し、総負担経費の約5割にあたる最大128万円の給付を受けることができます。

制度の利用を希望される方は、**必ず入学の2週間前まで**に、お住まいの地域を管轄するハローワークで受給要件や手続き等の詳細をご確認ください。

| | |
|---------|--|
| 提携教育ローン | 本学では、株式会社ジャックスの提携教育ローン制度を導入しております。 （照会先）・株式会社ジャックス コンシューマーデスク TEL.0120-338-817 ・本学ホームページ (https://www.thu.ac.jp/exam/expenses/loan) |
| 国の教育ローン | 株式会社日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター TEL.0570-008656 https://www.jfc.go.jp/ |

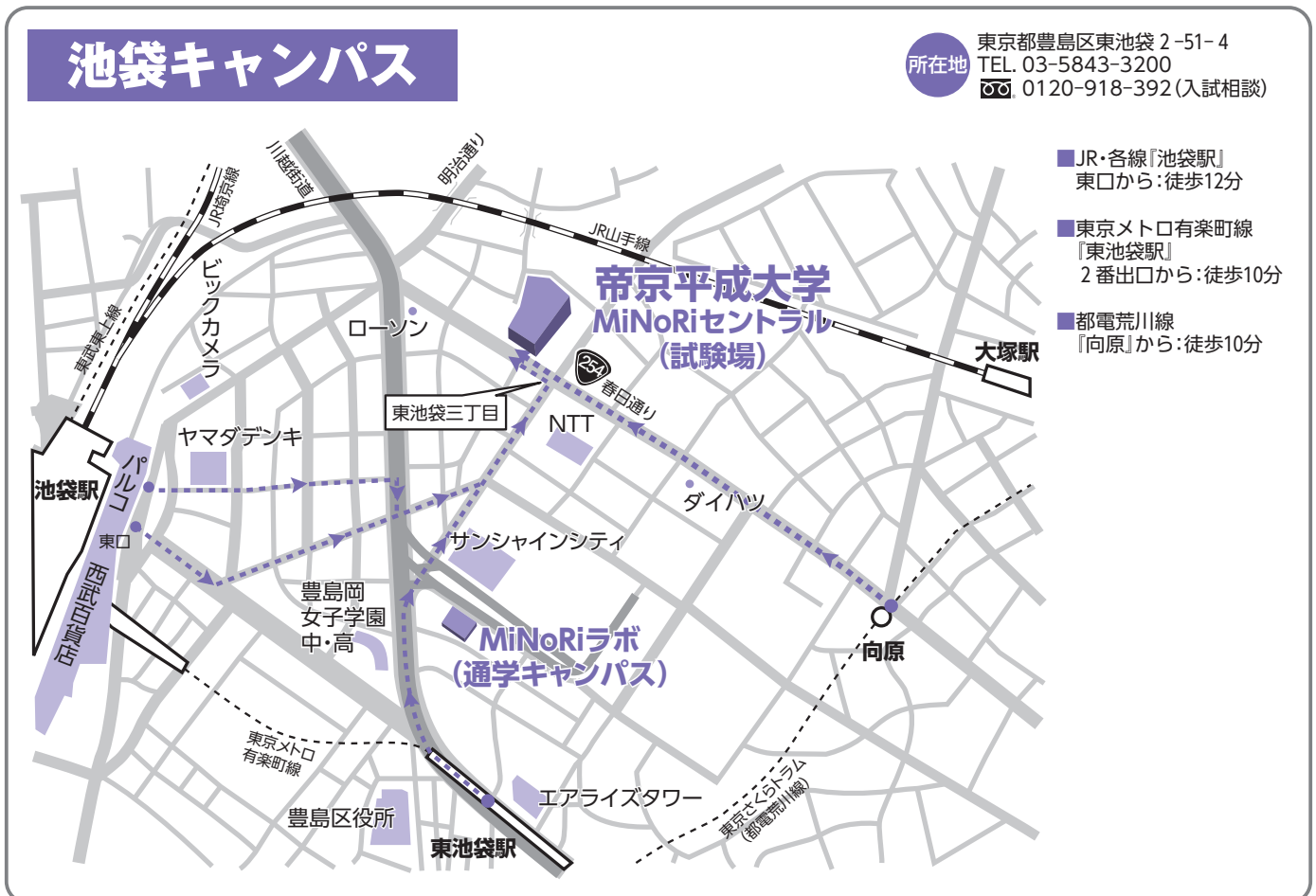
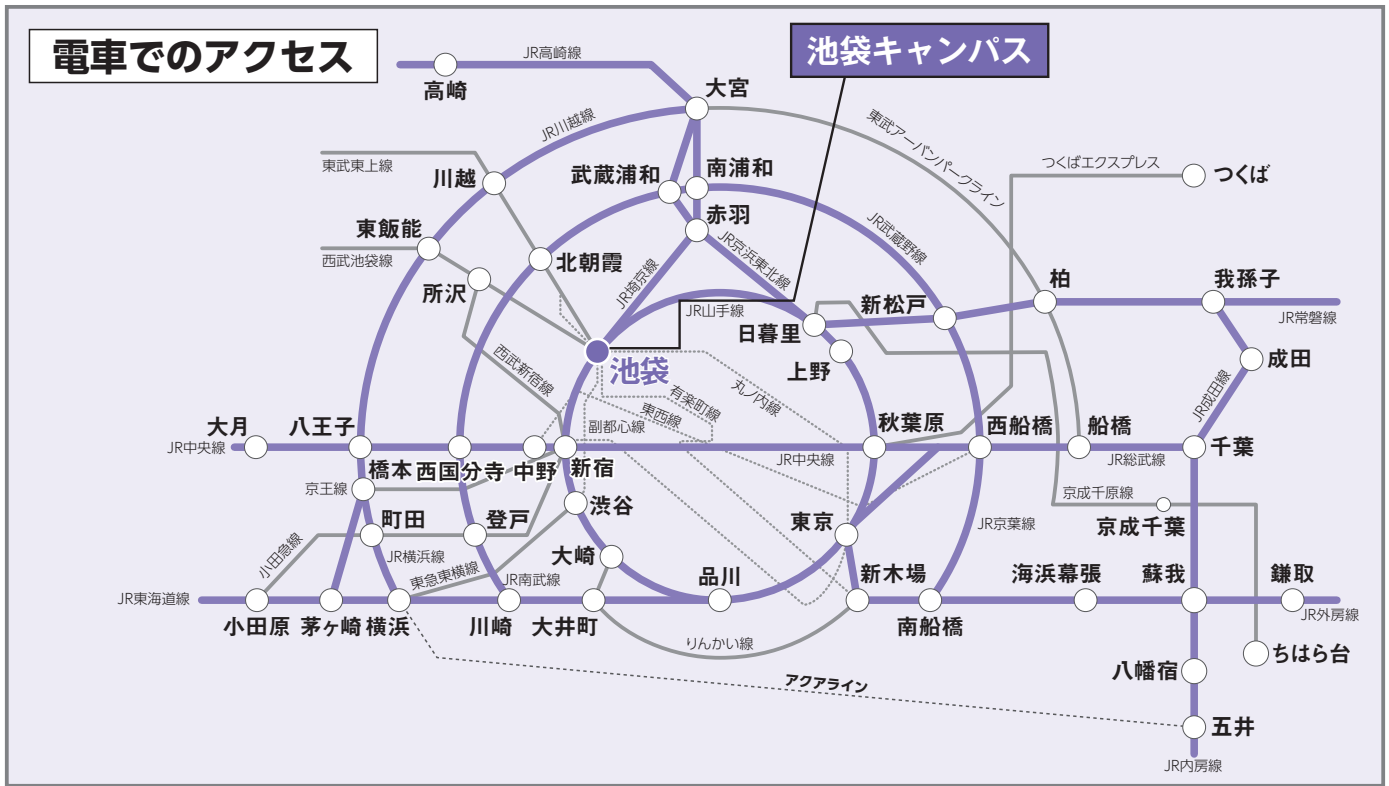
● 入学辞退手続

入学手続後に入学を辞退する方は、**2027年3月31日（水）16:00までに**入学手続ページ内の「入学辞退手続」ボタンから、入学辞退の申請を行ってください。入学金を除いた納付金の返還を受けることができます。

- ・入学辞退申請後の入学辞退の取消はできません。
- ・上記期限までに申し出のない場合、納付金は一切返還しません。
- ・納付金の返還は、申請日の翌月末に行います。

帝京平成大学試験場案内図

事前の試験場の下見は、交通機関・道順・所要時間・試験場の位置を調べるにとどめてください。
試験場への立ち入りはできません。



臨床心理学研究科

専門職学位課程 臨床心理学専攻

● 授業科目の概要

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 講義等の内容 |
|-----------|-----------------------------------|--|
| 共通基本科目 | 臨床心理学原論Ⅰ | 人の心理学的問題に専門家として関わるためには、それらの理論を理解し、幅広い知識を得ることが必要となる。本講では、臨床心理学の歴史、臨床心理士の4つの専門業務、臨床心理学における重要な理論、および、臨床心理士の職業倫理等について概観し、心理臨床の実際について学修する。 |
| | 臨床心理学原論Ⅱ | 臨床心理学の基礎を成す、精神分析理論や、行動論・認知論、人間性心理学などの各学派の理論について学修する。「臨床心理学原論Ⅰ」における臨床心理学の諸々の学問領域に亘る総括的学修と並行して、ここではより詳細な各論的理解と実践への応用について学修する。 |
| 臨床心理学査定系 | 臨床心理査定演習Ⅰ (心理的アセスメントに関する理論と実践) | 認知機能を測定する心理検査について理論、構成、施行方法、解釈について学ぶ。それぞれの検査の特性について目的、対象、検査結果の扱い方、施行方法を含めて理解するとともに、認知機能とそれに影響する心理特性について学ぶ。 |
| | 臨床心理査定演習Ⅱ | ロールシャッハ・テスト、P-Fスタディ、SCT、描画法といった代表的なパーソナリティ検査の理論的背景、構造、解釈に至るまでの基本的な知識を学ぶ。 |
| | 臨床心理査定実習Ⅰ | WISC-IV、WAIS-IVやその他の認知機能検査を実際にロールプレイにて施行し基本的な検査所見の書き方を学ぶ。 |
| | 臨床心理査定実習Ⅱ | 実際に心理検査の用紙・道具を用いて適切に検査を実施する方法を学ぶ。ロールシャッハ・テスト、P-Fスタディ、SCT、描画法といった代表的なパーソナリティ検査の実施方法、結果の整理、解釈、支援方法を含めた所見の作成について学修する。 |
| 臨床心理学基本科目 | 臨床心理面接演習Ⅰ (心理支援に関する理論と実践) | 心理面接の基本的技法を学び、心理専門職としての実践に必要な面接力を身につける。基本的技法としては、支持的な聴き方を中心に来談者中心療法、力動的心理療法、及び認知行動療法のアプローチの技法と態度について学ぶ。 |
| | 臨床心理面接演習Ⅱ | 心理面接の始め方、クライアントの訴えの受け止め方、共感の方法、面接の展開などの基本的な技能を学ぶとともに、実際の面接を想定したロールプレイの実施や逐語記録の検討などを行う。授業は講義と小グループでの学修活動とを組み合わせで展開する。 |
| | 臨床心理面接実習Ⅰ | 心理援助における枠組みの重要性を理解し、心理面接における基本的な構えを身に付ける。学内の臨床心理センターにおいて受付実習・ケース実習を行うため、受付・電話でのクライアントへの対応、インテーク面接への陪席、カウンセラーとしてクライアントの面接を担当する上で必要な考え方、具体的な知識、姿勢などについて学ぶ。 |
| | 臨床心理面接実習Ⅱ (心理実践実習) | 学内の臨床心理センターにおいて、受付対応・心理面接担当・心理検査担当・陪席を経験し、スーパービジョンを受けることで、心理専門職としての実践能力の基礎を身につける。 |
| | 臨床心理面接実習Ⅲ (心理実践実習) | 学内の臨床心理センターにおいて、受付対応・心理面接担当・心理検査担当・陪席を経験し、スーパービジョンを受けながら複数の多様なケースを担当することを通して、心理専門職としての実践能力を発展させる。 |

● 本授業科目は2026年度の内容に基づいて掲載しています。2027年度入学生の授業科目については変更となる場合があります。

入学者選抜概要

出願手続

合格発表・入学手続

試験場の案内

研究指導内容

Q

&

A

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 講義等の内容 |
|----------------------------|--|---|
| 臨床心理地域援助系 | 臨床心理地域援助演習Ⅰ | 臨床心理学に関する実践的な援助の知識・技法を総合的に活用し、地域や組織における他の専門家や資源との連携・協働や、地域・組織といった「場」への支援に関する知識・方法を、実例を通して学ぶ。この授業により、臨床心理地域援助実習での実地の学修が円滑・有効に行えるようになることを目指す。 |
| | 臨床心理地域援助演習Ⅱ | 臨床心理地域援助演習Ⅰで学んだことを発展させ、臨床心理学に関する実践的な援助の知識・技法を総合的に活用し、地域や組織における他の専門家や資源との連携・協働や、地域・組織といった「場」への支援に関する知識・方法を、より深く修得する。 |
| | 学校・教育臨床心理地域援助実習Ⅰ(心理実践実習) | 臨床心理学地域援助演習で学修したこと等を基に、学校或いは教育の現場で体験的学修をする。現場でどのような活動が行われているかを知り、臨床心理学的な地域援助の考え方やスキルを身につけることをねらいとする。 |
| | 学校・教育臨床心理地域援助実習Ⅱ(心理実践実習) | 臨床心理地域援助演習で学修したこと等の応用として、学校或いは教育の現場で体験的学修をする。臨床心理学的な地域援助の考え方や高度なスキルを身につけ、実践が可能なレベルに到達することを目標とする。 |
| | 医療・福祉臨床心理地域援助実習Ⅰ(心理実践実習) | 臨床心理地域援助演習で学修したこと等を基に、医療或いは福祉の現場で体験的学修をする。現場でどのような活動が行われているかを知り、臨床心理学的な地域援助の考え方やスキルを身につけることをねらいとする。 |
| | 医療・福祉臨床心理地域援助実習Ⅱ(心理実践実習) | 臨床心理地域援助演習で学修したこと等の応用として、医療或いは福祉の現場で体験的学修をする。臨床心理学的な地域援助の考え方や高度なスキルを身につけ、実践可能なレベルに到達することを目標とする。 |
| | 地域保健・産業臨床心理地域援助実習Ⅰ(心理実践実習) | 臨床心理地域援助演習で学修したこと等を基に、地域保健或いは産業の現場で体験的学修をする。現場でどのような活動が行われているかを知り、臨床心理学的な地域援助の考え方やスキルを身につけることをねらいとする。 |
| 地域保健・産業臨床心理地域援助実習Ⅱ(心理実践実習) | 臨床心理地域援助演習で学修したこと等の応用として、地域保健或いは産業の現場で体験的学修をする。臨床心理学的な地域援助の考え方や高度なスキルを身につけ、実践が可能なレベルに到達することを目標とする。 | |
| 事例研究系 | 臨床心理学研究法 | 臨床心理専門職として臨床心理学における研究の方法を学び、研究の立案、計画、実施、解析、発表(論文執筆)といった一連の作業が実施できるようになることを目的とする。量的研究と質的研究をそれぞれ取り上げ、基本的な理解ができるように学ぶ。 |
| | 事例研究実習Ⅰ | 附属臨床心理センターにおいて、院生が担当する心理臨床面接の事例について、ケース・カンファレンスで検討する。臨床力を高めそれを臨床現場に還元するとともに、臨床経験の理論化と総合的把握ができるようにする。 |
| | 事例研究実習Ⅱ | 附属臨床心理センターにおいて、院生が担当する心理臨床面接の事例について、ケース・カンファレンスで検討する。臨床力を高めそれを臨床現場に還元するとともに、臨床経験の理論化と総合的把握ができるようにする。 |
| | 総合的事例研究演習Ⅰ | すでに学修した臨床心理学研究法を復習しながら、受講生自らが学内臨床心理センターで担当している事例(ケース)の中からどの事例をどのような研究にするのかといった研究の構想を立てる。 |
| | 総合的事例研究演習Ⅱ | 学内の臨床心理センターで担当している事例をもとに、倫理的事項を遵守し、事例研究論文を完成させる。 |

●本授業科目は2026年度の内容に基づいて掲載しています。2027年度入学生の授業科目については変更となる場合があります。

臨床心理学研究科

専門職学位課程 臨床心理学専攻

● 授業科目の概要

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 講義等の内容 |
|--------|-------------------------------|---|
| 臨床基礎系 | 医療・健康心理学(心の健康教育に関する理論と実践) | 健康心理学および医療心理学の中から臨床心理士および公認心理師に求められる「心の健康教育に関する理論と実践」に関して学ぶ。 |
| | 力動的心理療法特論 | 心理療法の基本となる力動的心理療法の理論と技法を修得する。精神分析学の理論を学び、精神疾患だけでなく日常の言動の背景をも無意識の側面から理解する姿勢を身につけ、力動的な考え方に基づく心理療法の進め方を理解する。 |
| | 認知行動療法特論 | 認知行動療法とは、人の心の問題を、認知、行動、感情の諸側面から捉えて、アプローチしていく心理療法である。臨床心理専門職として、認知行動療法の理論や研究、実践方法を学び、臨床場面で効果的な認知行動療法的アプローチを行う能力を身につける。 |
| | 家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践 | 心理支援を集団(グループ)、地域社会に行う場合の理論と方法を学ぶ。特に、グループ・アプローチによる支援方法と効果について理論的に理解するとともに、ロールプレイによって実践的に学修する。 |
| 学校・教育系 | 学校臨床心理学特論(教育分野に関する理論と支援の展開) | 様々な学校不適応についての現状と背景要因、その対応について学び、学校カウンセリングに関する理解を深め、実践的な知識を身につける。またスクールカウンセリングについての基礎知識を修得する。 |
| | 児童心理療法特論 | 児童を対象とする遊戯療法について基本となる来談者中心療法的遊戯療法の理論的背景と実際について学びつつ、それと並行して限界学習を用いたロールプレイを行って児童への即興的な応答スキルについて学ぶ。 |
| | 思春期・青年期特論 | 思春期・青年期について発達の側面・心理学的側面から理解した上で、臨床現場で出会うことの多いメンタルヘルスの問題について、その背景や支援のあり方について理解を深め、実践に活かせるようにする。 |

● 本授業科目は2026年度の内容に基づいて掲載しています。2027年度入学生の授業科目については変更となる場合があります。

入学者選抜概要

出願手続

合格発表・入学手続

試験場の案内

研究指導内容

Q

&

A

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 講義等の内容 |
|-----------------------|------------------------------|--|
| 臨床心理応用・隣接科目 医療・福祉系 | 精神医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開） | 心理的支援を求めて来談する人の中には精神疾患を背景とする者がいる。これらの来談者に適切に対応するためには、精神疾患の病態理解と診断・治療に関する精神医学の知識と考え方を身につけることが必要となる。そこで、①心理臨床の実践のために必要な精神医学の知識を分かりやすく整理して伝え、②症状のとらえ方、必要な検査、診断の仕方、治療方針の立て方など、臨床家としての考え方のエッセンスを伝えることをねらいとする。 |
| | 神経心理学特論 | 脳の働き（認知機能）についての基本的な神経心理学的知識を習得し、高次脳機能障害に対するチームアプローチにおいて心理職の果たす役割を学ぶ。 |
| | ソーシャルワーク特論（福祉分野に関する理論と支援の展開） | 福祉分野において適切な連携をするためには、他職種や福祉機関について理解を深めておくことが不可欠である。本講義は、心理専門職としての実践の中で活用される様々な制度や福祉機関について基礎的な理解を学ぶ。 |
| | 発達心理学特論 | 人の発達における各側面（感覚・知覚、認知、言語・コミュニケーション、知能、運動、気質・性格、遊び、親子・対人関係等）と、発達障害を含む非定型発達のテーマについて学ぶ。 |
| 臨床心理応用・隣接科目 産業・保健系 | 司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開 | 司法、犯罪における心理臨床の役割は、適切な法手続き、効果的な介入、再犯防止や社会復帰への支援などと多岐にわたり、幅広い基礎知識が必要となる。制度、処遇や治療的介入に関わる心理アセスメント、心理職の役割について学び、被害者への面接・支援についても理解していく。 |
| | 産業・労働分野に関する理論と支援の展開 | 産業領域におけるメンタルヘルスに関する知識を幅広く修得し、メンタルヘルス問題に対する複合的な視点を身につけることをねらいとする。職場環境を広い視野で捉え、関係者と連携して支援を行う必要性と、支援のための基礎知識・方法を修得する。 |
| | 家族心理学特論 | 現代では少子高齢化や孤立化が進み、家族を支援することが重要なテーマとなっている。この授業では、家族関係等集団の関係性に焦点を当てた心理支援の理論と方法を学び、家族が抱える心理的問題に対するコミュニティ援助について理解を深める。 |
| 総合 | 臨床心理学特別演習 | 本科目は、心理専門職を目指すにあたり不可欠な知識の定着を目的とする。心理職に求められる幅広い理論・分野の知識を、講義、問題演習、アクティブラーニング等の多様な手段により総合的に学ぶ。 |

●本授業科目は2026年度の内容に基づいて掲載しています。2027年度入学生の授業科目については変更となる場合があります。

臨床心理学研究科

専門職学位課程 臨床心理学専攻

● 専攻領域および担当教員

| 専攻領域 | 指導内容 | 担当教員 |
|---------|---|--|
| 医療・福祉 | 医療現場で臨床心理の専門性を活かしながら、チーム医療の一員として信頼される心理職となるための指導を行います。精神疾患への対応だけでなく、身体疾患に伴う心理的課題に関しても、的確にアセスメントを行い効果的に介入することができるのはもちろん、医療制度や医療従事者の役割を理解し、チーム医療の一員として多様な職種と連携して協働できる、多角的な視野と柔軟な思考力をあわせ持つ専門家を養成します。 | 教授 安西 信雄 教授 菅 心 講師 江口 聡 講師 丹羽 まどか 講師 有 富 公 教 |
| 地域保健・産業 | 地域住民や職場における労働者の精神的健康の向上を図り、精神的健康問題に取り組むことのできる心理職を目指します。精神的健康問題の把握方法やアセスメント、精神病理、組織への働きかけ、さらには関連する法令・制度等について、理論と事例を基に学びます。個人の能力だけでなく、関連する専門家等と連携しながら現場の資源や制度を活用し、組織の改善を行うなど、実践力を柔軟に発揮できる専門家を養成します。 | 教授 馬場 洋介 准教授 杉浦 貴代子 講師 大久保 智 紗 |
| 学校・教育 | 教育現場や家庭、地域社会において、子どもの心の問題の理解や取り組みだけでなく、それぞれの力を発揮できる環境を構築するために必要な知識、技能、倫理、態度等を学びます。また、教育施設での実習で経験し学んだことを全員で共有し、子ども個人のみならず、取り巻く環境に目を向けてディスカッションを行い、豊富な知識と実践的で高いスキルを備えた専門家を養成します。 | 教授 鈴木 明美 教授 谷田 征子 准教授 岩藤 裕美 講師 軽 部 雄 輝 |

● 担当教員、指導内容は変更になる場合があります。

● 公認心理師

公認心理師の国家試験を受験するためには、下記の科目を修得しておく必要があります。

| 大学における必要な科目 | | | | |
|-------------|----------|-------------|----------|------------------|
| 公認心理師の職責 | 心理学実験 | 社会・集団・家族心理学 | 健康・医療心理学 | 人体の構造と機能及び疾病 |
| 心理学概論 | 知覚・認知心理学 | 発達心理学 | 福祉心理学 | 精神疾患とその治療 |
| 臨床心理学概論 | 学習・言語心理学 | 障害者・障害児心理学 | 教育・学校心理学 | 関係行政論 |
| 心理学研究法 | 感情・人格心理学 | 心理的アセスメント | 司法・犯罪心理学 | 心理演習 |
| 心理学統計法 | 神経・生理心理学 | 心理学的支援法 | 産業・組織心理学 | 心理実習 (80時間以上) |

Q & A

帝京平成大学大学院 臨床心理学研究科 専門職学位課程

資格について

Q：大学院に入学することで、各分野の国家資格や何か特別な資格は取得できますか？

A：専門職学位課程を修了することで臨床心理士の受験資格が得られます（「公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会」による臨床心理士資格審査の一次試験〈筆記〉のうち「論文記述試験」が免除になります）。

2018年度から公認心理師にも対応した授業を行っており、学部で必要な科目を履修し卒業した方（各自出身大学にご確認ください）には両方の資格試験に合格できるよう学修の支援を行っております（受験資格については、公認心理師試験研修センターホームページをご参照ください）。

授業料後払い制度について

Q：大学院修士段階における「授業料後払い制度」は利用できますか？

A：利用できます。詳細は本学ホームページをご確認ください。

単位認定について

Q：大学院中退ですが、以前通学していた大学院での修得単位は認定されますか？

A：修得内容を確認のうえ、認定の可否を判断します。

Q：科目等履修生で、既に修得した単位は認定されますか？

A：修得内容を確認のうえ、認定の可否を判断します。

研究環境について

Q：研究室、実習室等の研究環境について教えてください。

A：「帝京平成大学臨床心理センター」「大学院生室」などが設置されています。

Q：図書館ではどのようなサービスを提供していますか？ 図書館の開館曜日・時間帯はどのようになっていますか？

A：MiNoRiセントラルのメディアライブラリーセンターでは、図書の貸出・予約・購入希望申込受付・文献複写・情報端末の利用・コピー等のサービスを提供しています。図書の貸出冊数は5冊まで、期間は28日間です（長期休暇時は長期貸出を行います）。開館時間は、平日8:45～21:30、土曜日8:45～17:00です（長期休暇時は時間変更の場合があります）。また、専門職大学院生の研究サポートに特化した図書室をMiNoRiラボに設置しています。日曜・祝祭日・年末年始などは休館です。

出願書類の受付について

Q：出願書類の窓口受付はしていますか？

A：受験料の支払いを済ませてから、出願書類を池袋キャンパス MiNoRiセントラル 入試課へ出願期間内に持参してください。

受付時間 平日9:00～16:00 土曜日9:00～12:00

日曜、祝日の事務取扱いはいたしません。

また、8/8、9/26、1/25～27は入館不可となるためご注意ください。池袋キャンパス MiNoRiセントラル 入試課以外では、窓口受付はしていません。

入学選考関係について

Q：出願書類に不備があった場合は、どうなりますか？

A：出願書類に不備がある場合は受理できませんので注意してください。

Q：合否判定の基準はありますか？

A：筆記試験・面接・書類審査などで総合的に判定します。

Q：合格発表はどのような方法で行われますか？

A：合格発表日（13:00～）から入学手続締切日（～23:59）まで、インターネットによる合否照会を実施します。

なお、合否照会の方法については、P.10をご覧ください。

その他

Q：通学にあたり、学生向けの駐車場・駐輪場はありますか？

A：MiNoRiセントラルには、駐輪場はありますが、駐車場はありません。

MiNoRiラボには、駐輪場・駐車場ともにありません。

Q：就職活動の際にどのような支援が受けられますか？

A：就職支援室にて、履歴書添削や面接練習をはじめ、個別相談などの支援を受けることができます。

また、求人検索などができる本学独自の就職支援サイト「帝京平成大学キャリアナビ」の利用が可能です。

加えて、就職担当教員やアドバイザーと呼ばれる学習面・生活面に関する指導教員が学生との個別相談を行い、就職活動を支援しています。



TEIKYO

帝京平成大学 入試課

HP <https://www.thu.ac.jp>

お問い合わせ

入試相談 ☎ 0120-918-392

TEL.03-5843-3200 FAX.03-5843-3210

池袋キャンパス 〒170-8445 東京都豊島区東池袋2-51-4

中野キャンパス 〒164-8530 東京都中野区中野4-21-2

千葉キャンパス*1 〒290-0193 千葉県市原市うるいど南4-1

千葉キャンパス*2 〒290-0192 千葉県市原市ちはら台西6-19

*1 2027年4月より「千葉スポーツキャンパス」へ名称変更予定です。

*2 2026年度以前の名称は「ちはら台キャンパス」です。